

女性医師 就業支援 相談窓口からのお知らせ

茨城県医師会では女性医師が活躍できる 育児支援体制づくりに取り組む 医療機関をサポートしています



近年医師国家試験の合格者に占める女性の割合は約3分の1となっており、特に産婦人科・小児科については20代の女性医師の割合が半数を上回っている現状です。仕事と家庭を両立したいと考える女性医師は、育児中もキャリアを中断せずなるべく早い時期に現場復帰したいと考えています。そのため、就業場所に保育施設などの環境が整っていることが勤務を続ける条件となっているものの、医療機関としては保育施設の運営にかかる費用負担が大きいことが課題です。

そこで、茨城県医師会女性医師就業支援事業（茨城県委託）では、子どもの急病時等で緊急的に職務の代行が難しい場合に、既存の院内保育施設と市町村ファミリーサポートセンターや民間ベビーシッター会社の派遣を組み合わせたオーダーメイドの子育て支援を実施できる院内体制の構築を支援します。

市町村ファミリーサポートセンターと連携した病児保育支援 水戸協同病院モデル



うちの病院でもできる？

はい、オーダーメイド承ります。

女性医師が必要としている支援の聞き取り、院内支援体制の構築支援、地域の子育てサポーターとの連携支援等を相談員がお手伝ひします。

全国でも特徴的な取り組みとして紹介されました。



女性医師支援事業連絡協議会
(於日本医師会館 2018. 2.14)

ご相談・お問い合わせはこちらから

女性医師就業支援相談窓口ホームページ
<http://www.ibaraki.med.or.jp/women/>

茨城県医師会 女性医師就業支援相談窓口

☎ 029-241-7467

📠 0120-107-467

☎ 029-241-7468

✉ i-dr.support@au.wakwak.com

